

はじめての やさいリウム

やさいリウムの作り方

1. 芽出し (夏のタネまき)



発芽適温は18～20℃なので、高温期は芽出ししてから蒔くと確実です。
クッキングペーパーなどにタネを包んで一昼夜水に浸ける。



水に浸けて1日くらいで、芽が出てきます。

2. 土を入れる



底に穴がない鉢の場合は、釘などで穴をあける。鉢の底に、鉢底石代わりの鹿沼土を敷き詰めます。



培養土を鉢の8分目くらいまで入れる。
(タネを蒔いたあと薄く土をかけるので、その分の土を残しておく)

3. タネを蒔く



タネがかさならないように、できるだけ等間隔にタネをばらまく。(写真は芽出ししていないタネ。芽出し後のタネを蒔くときも同じ)
タネの上から薄く土をかける。
ベランダなどのできるだけ長く日が当たる場所に置く。

4. 水をかける



鉢の底から水があふれるまで、たっぷり水をあげる。
芽が出るまでは土が乾かないようにします。
芽が出てからは、土の表面が乾いたら鉢の底から流れ出るまで水をたっぷり与えます。
夏の高温期は、気温が低い早朝と、夕方にもたっぷり水やりをします。

5. 間引き



間引きは、手で抜くか、株元からハサミで切り取る。葉が重ならないように、収穫までに、2～3回間引きする。



これぐらい成長したら外葉からハサミで切り取って収穫します
大きな葉を5枚以上残す。
肥料を切らさなければ新しい葉が出て何度も収穫できる。



はっばミックス



レタスマックス

